



社会福祉法人香川県社会福祉事業団

ふじみ園だより

謹賀新年

第180号 2016.1月号



本年も宜しくお願い致します

発行・編集

香川県丸亀市飯山町東坂元3667
障害者支援施設 香川県ふじみ園
(ホームページ <http://www.fujimien.org/>)

(TEL) 0877-98-3125
(FAX) 0877-98-3126

福祉の窓

年頭挨拶

理事長 進 和彦

初春の陽光に輝く豊かな
だいち香川県ふじみ園、明
けましておめでとございます。

干支は本来農業用語で「申
(さる)」は「伸ばす」という
意味でしたが、今では動物
の猿となり、申は病や厄が
「去る」と言われ縁起の良い
物として使われています。
当園で植栽されている花卉
が伸長すると共に、利用者
他関係皆様にとって良き年
であることを願ってやみま
せん。

開園後37年、施設の老朽
化、利用者の高齢化対応に
は、バリアフリー化は焦眉
の問題です。事態を踏まえ
て香川県と協議を重ねて平
成27年度は段差の解消、手
摺の設置等を実施します。
次年度以降もトイレ、浴室
等の改修を計画的に進めて
まいります。巨大地震に備
えた防災対策、地域交流フ
ェスタの拡充、人権尊重に
基づく福祉サービスを提供

してまいります。関係者各
位のご指導ご支援を賜りま
すようお願い申し上げます。年
頭のごあいさつとします。

「生きることの 喜びを感じられる 社会づくり」

保護者会会長 羽原 喜子

輝かしい新春を迎え、今
年こそはと決意を新たに
たす次第です。

皆様におかれましても、
それぞれのお立場で、ふじ
み園のため、利用者さんの
ためにと、いろいろご理解
とご指導を賜りましたこと、
ありがとうございます。

先日、11月28・29日の両
日、香川県において、第4
回手をつなぐ育成会の中国
・四国大会が盛大に開催さ
れました。知的障害者のあ
る人達の「居場所」と「出番
のある社会」と、皆あつ
く思いを語りあいました。
又、うどんの手打ち体験
教室と、金刀比羅宮散策と、
心に残った思い出づくりが
出来た一日だったと思われ
ます。

研修報告

「全国知的障害者福祉 関係職員研究大会」

平成27年10月14日から16
日の3日間、高知県にて開催
され4名が参加しました。

障害者保健福祉施策の動
向について、厚生労働省からこ
れまでの経緯についての話でし
た。

社会福祉法人友愛会光洋
愛成園から、東日本大震災発
生直後から現在までの取り組
みや貴重な体験談などを聞
き、災害時の大変さや取り組
み方を考えさせられました。
分科会は、各部会のテーマに
そつて講演・研究発表があり質
問や意見交換がありました。

特別講演では、「四国遍路
とお接待」と「出番にそなえ
よ」の2つの講演がありました。
お接待での体験談など興味
深い話でした。

おおぞら支援員

関尾 一紀



「虐待防止・ 人権擁護研修」

9月8日、かがわ総合リハビリ
テーションセンターで開催され、
参加しました。

虐待が起こる前に、そのもと
となる小さなトラブルヒヤリハッ
トが30もあり、みんなで再発防
止の取り組みをし、芽を摘んで
いく事が大切です。

私は10年間、高齢者介護をし
てきました。障害者支援と関わ
り方等違いはありますが、大切
なことは「その人のことを家族の
ように大切に想い、相手の立場
に立つて笑顔で明るく、愛情を
持つて接すること」で、共通して
います。

研修でも学んだように、虐待
はストレスが原因というのは理
由になりません。障害者に対す
る知識のなさ・自制できない心
意識の低さからくるものだと思
います。私が福祉の世界に入った
理由「自分の力で弱い立場の方
の支えになりたい」を常に心に
留め、ふじみ園がよりよくなる
よう皆で協力して努力していき
ます。

おおぞら支援員

西浦 健司

「プライマリケア医等・ 発達障害対応力向上研修」

平成27年10月18日に高松
ホテルパールガーデンで行
われた「プライマリケア医
等・発達障害対応力向上研
修会」に参加しました。

午前の基調講演では、「認
知神経外科よりみた発達障
害―社会脳(前頭葉)を育む
ために―」を議題として取り
上げ、午後からは「発達障害
の併存障害・関連障害につ
いて」をテーマに、チック障
害やトウレット障害、統合失
調症スペクトラム障害との
関連性、児童虐待と不登校
について講義がありました。

講義を聞いて、様々な現
状等課題に向き合い、障害
児・者その家族のニーズの
解決に向けた支援のあり方
を再考していくことの大切
さを感じました。

おおぞら支援員

安藤 崇弘



おおぞらだより



『赤いスイートピー』



『瀬戸の花嫁』



『このぼり』

カラオケ大会

9月29日、皆さん楽しみにしていたカラオケ大会が開かれました。音楽が好きな方が多いので終始盛り上がっていました。
 おおぞらAは支援員のピアノとギターに合わせて、皆でタンバリンやポンポンを振りながら3曲歌いました。
 おおぞらBは手作りの素敵な衣装を身にまとい、思い思いの曲を皆と一緒に力いっぱい歌いました。



『あの素晴らしい愛をもう一度』



『愛して愛して愛しちゃったの』



『上を向いて歩こう』

～素敵な思い出となりました～

おおぞら～秋の県外旅行～



岡山



姫路



愛媛



徳島



普段とは違いますが、料理は輝かせながらペロリと完食です。大満足の旅行となりました。

姫路セントラルパークに行きました。バスのままサフアリに行き近くで猛獣や大型動物などを見ることができました。その迫力に圧倒され、バス車内は歓声で一杯。昼食は

姫路
10/7



瀬戸大橋を通り海を眺めながら出発しました。昼食は西の屋敷ケ峠にて旬である松茸の御膳を食べました。ドイツの森では動物とのふれあいやバラ・コスモスの花畑を散策し満喫しました。

岡山
10/21



普段中々見ることもできない工程を見学することができました。

タオル美術館と「カ・コ」工場見学に行きました。タオルや飲み物ができるまでの工程を見たり、お土産として色々なタオルやハンカチの中から自分の好きな物を選んで購入しました。

愛媛
10/30



阿波の里とあすたむらんどに出かけました。阿波の里での昼食は豪華メニューであり皆さんお腹いっぱい食べました。

あすたむらんどは様々な遊具や色とりどりの花が見られ、ゆとりと気持ちよく散策することができました。

徳島
10/30

だいちだより



寮内がりフレッシュ

だいち寮内のカーテンが新しくなりました。
新しいカーテンは、薄い緑色と薄いピンク色です。古くなったタンスの引き出しの表面もきれいにし、寮内が明るくきれいになりました。

ゆうあいスポーツ

四国大会

第33回ゆうあいスポーツ 四国・愛媛(えがお)あふれる愛媛大会が10月29・30日に開催されました。29日はソフトボールとソフトバレーボール競技があり、ソフトバレーの県選抜チームに2名の利用者が参加。見事2位になり大喜びでした。30日は陸上競技で4名の利用者が参加。それぞれの競技でがんばり、1名が優勝1名が2位になりとても喜んでいました。



☆ひるぜんへ☆ の旅



県外日帰り旅行

11月6日、だいち生活介護の方たちは、岡山県最北端の蒜山高原まで日帰り旅行をしてきました。

B級グルメで名高い「ひるぜん焼そば」はとても美味でした。ジャージー牛のえさやり、乳しぼり体験をし、濃厚な飲むヨーグルトもその場でいただいたいます。紅葉もまつ盛りで、感動いっぱいの旅でした。



ごちそうを前にピース!!

高知蒜山バスで行きました。ひるぜん焼そば、食事、おみやげ、たきこぼはん、さしみ、天ぷら、たたりとおいしくて、あまじい。蒜山おみやげを買いました。岡山で蒜山で行ったりたたりたのしみと思えました。
前川政行

岡山 倉敷 水島へ

11月10日、就労支援B型一行、岡山方面に県外日帰り旅行に行ってきました。

倉敷美観地区を散策した後、昼食をはさんで「三菱自動車水島製作所」の工場見学を行いました。

最先端の物作りの現場を見学すると共に、工場内で黙々と働く15名の作業風景を目の当たりにし、新鮮な刺激を受けました。



一生懸命働く姿に感動しました。

高知 土佐山田へ

11月11日にだいちの就労移行と生活訓練で高知県に行ってきました。

クリーニング事業に力を注ぐ障害者支援施設白ゆりを見学し、広大な敷地で稼働する大型サイズの洗濯機や乾燥機には圧倒されました。

昼食のステーキは予想を上回る分厚さで、二回でその厚みを堪能しました。その他坂本龍馬記念館や西島園芸団地を巡る等、充実した日程でした。



クリーニング工場のようなでした。

坂本龍馬記念館 前にて



相談支援センターより

《冬休み余暇教室》

- ◎クリスマスリースを作ろう
12月25日(金) 10:00~11:00 (10名)
- ◎親子パン教室 (1回目)
12月27日(日) 10:00~12:00(親子10組)
- ◎親子パン教室 (2回目)
1月10日(日) 10:00~12:00 (親子10組)
- ◎初釜 (お茶席) を体験しよう!!
1月5日(火) 13:30~15:30 (7名)
- ◎クッキー作り (1回目)
1月6日(水)13:30~15:30 (親子10組)
- ◎クッキー作り (2回目)
1月7日(木) 13:30~15:30 (親子10組)



「ペアトレ」ってなあ~に??

『ペアレントトレーニングについて』
地域支援課 曾利 真弓

SSTを受講している保護者を主な対象者として、ペアレントトレーニングを行っています。その目的はお子さんに肯定的に関わってもらうためです。

なぜそれが必要なのかというと、定型発達の子と比べ、苦手なことが多い子どもたちは、日常生活で注意されることも多く、自己肯定が下がりやすいからです。人間関係の原点である親が肯定的に関わることで、人に対する信頼感や社会に対する安心感が育ちます。

生きてく上での安定した土台を築くために行っています。また、その方法は行動に注目し、良い行いは褒め、望ましくない行いには注目を与えないという方法を用います。



料理を作った後はみんなで楽しい食事!

食育指導士・前山先生が優しく教えてくれます(中央の人)

毎回10組くらいの親子が参加しています。

食育指導士・前山由美子先生の指導のもと、親子でわきあいあい楽しく料理作りをしています。始めは見ているだけの子どもが少しずつ料理作りに参加。お母さん達からは子どもが食べやすいメニューと好評です。

親子で楽しい料理作り (パクパクスマイル)
月に一回 (基本的に fourth 土曜日午後)、飯山保健センターにて親子料理教室を行っています。

ふじみ園でクリーニングしませんか?

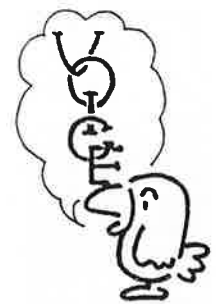
この時期、冬の間に使用した羽毛布団やこたつ布団の汚れや臭いが気になるという声をよく耳にします。この機に当園クリーニングの布団の丸洗いはいかがでしょうか。リーズナブルな価格で、清潔でフワフワな布団に仕上がります。

価格表

品名	価格	品名	価格
掛・敷布団	各¥1,800	コタツ掛け	¥1,800
羽毛掛・敷布団	各¥2,700	コタツ敷き	¥1,500
羽毛肌布団	¥1,500	カーペット(一畳)	¥800
毛布(一重)	¥760	座布団・枕	¥540
毛布(二重)	¥1,080	子ども布団	¥1,080
シーツ・包布	¥90	子ども肌布団	¥760

お問い合わせは、平日に下記までお電話ください。
☎0877-98-5417 (クリーニング直通)

今年度より、だいちの就労支援部門に配属されました。就労支援部門では軽作業や園芸の作業が取り組まれている中で、私はクリーニングを担当しています。作業を通して、ふじみ園クリーニング事業として、これまで積み重ねてきた歴史



だいち 奥原 隆也

や地域とのつながりの深さを感じます。また、利用者一人一人が責任を持って作業に取り組んでおり、私自身後輩として教わることも多々あります。こういった環境の中で、利用者が地域で「はたらく」ことを目指していきけるように、多面的に支援していく事が出来ればと日々奮闘しています。

行事予定

1月	5日 成人の祝い
	中旬 県障害者技能競技大会 (アビリンピックかがわ)
	下旬 ヨロコビバザール
2月	3日 節分
	4日 さわやかロード清掃事業
	19日 施設交流ボウリング大会 21日 小学生カルチャー教室
3月	3日 ひなまつり
	上旬 県フラワーフェスティバル
	下旬 まんのう健康・福祉まつり

お知らせ

施設内工事について

平成26年および27年の台風で大きく損傷していた園芸・鉄骨温室の屋根張り替え工事を10月から11月にかけて行いました。



また、廊下の手摺取付や段差の解消など、施設内のバリアフリー化改修を順次進めていく予定です。

地域交流フェスタ

10月10日(土)に、第2回

地域交流フェスタを開催しました。ボール運び、パン食い競争、玉入れなどの競技やバザーを楽しみました。

おじよも太鼓やオカリナ演奏に加えて、丸亀警察署の交通安全教室、香川県警察音楽



実習受入状況

- 就実短期大学幼児教育学科
- 香川県立飯山高等学校専攻科
- 丸亀市立飯山中学校
- 香川大学付属特別支援学校
- 香川県立香川丸亀養護学校
- 香川県立香川中部養護学校



隊の演奏・パフォーマンス等もあり、好評のうちに終えることができました。利用者の方も、地域の方と触れ合う良い機会になりました。

温かい心をめぐらそう

寄附

(敬称略・順不同)

- 真鍋 順穂 藤井 博文
- 香川 芳文
- (株) レオックス
- (株) ライフ堂
- ふじみ園保護者会

ボランティア

- 飯山北福祉ママ 飯山北婦人会
- 飯山南福祉ママ 飯山友愛の会
- 丸亀市立飯山中学校 丸亀友の会 劉志麗二胡教室
- ビスケット
- 吉原 一 千田 允子
- 山下 瑞穂 坂井佐智代
- 栗谷 葉子 長原 朱美

新職員紹介

おおぞら 堤 幸弘
おおぞら Aに配属となりました。利用者の皆さんが笑顔で楽しい生活が出来る様頑張りますので、よろしくお願い致します。

おおぞら 橋本 幸香里
11月よりお世話になっております。笑顔で頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

だいち 松村 清
11月より、だいちで働いています。少しでもふじみ園に貢献できる様に、頑張ります。どうぞよろしく願います。

編集後記

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
旧年中は、ご愛読いただき、誠にありがとうございました。
表紙(右下)は、葉牡丹鉢植えの見本(2500円)写真です。金額に応じて、注文を承っています。
毎年1万本の葉牡丹を植栽し、出荷しています。



ふじみ園利用状況

12月1日現在
(障害者施設利用サービス)
※おおぞら10名
だいち43名の方が
通所の利用です。

地域生活支援事業利用者

- 11月 -

	おおぞら	だいち
施設入所支援	60名	34名
生活介護	70名	39名
生活訓練		3名
就労移行		6名
就労継続B		29名
	おおぞら	だいち
日中一時支援	14名	14名
短期入所	6名	5名

《人事異動》

- 【退職】 森藤 義幸 管理人
- 【採用】 山下 順 管理人